

200
260
1919



東
つ
子
系

天保九年戊戌

二十一

一

二

三

四

五

六

○ 齋宮の所、徳七郎存候。若者、訪由、明和。... 齋宮の所、徳七郎存候。若者、訪由、明和。...

○ 十日、夜、大下、右、是、使、法、度、一、市、中、の、内、之、突、入、中、大、法、度、三、城、中、也、...

○ 十日、夜、大下、右、是、使、法、度、一、市、中、の、内、之、突、入、中、大、法、度、三、城、中、也、...

○ 十日、夜、大下、右、是、使、法、度、一、市、中、の、内、之、突、入、中、大、法、度、三、城、中、也、...

○ 十日、夜、大下、右、是、使、法、度、一、市、中、の、内、之、突、入、中、大、法、度、三、城、中、也、...

○ 十日、夜、大下、右、是、使、法、度、一、市、中、の、内、之、突、入、中、大、法、度、三、城、中、也、...

○ 十日、夜、大下、右、是、使、法、度、一、市、中、の、内、之、突、入、中、大、法、度、三、城、中、也、...

○ 十日、夜、大下、右、是、使、法、度、一、市、中、の、内、之、突、入、中、大、法、度、三、城、中、也、...

○ 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ...

○ 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ...

○ 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ...

○ 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ...

○ 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ...

○ 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ...

○ 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ...

○ 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ...

○ 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ...

○ 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ...

○ 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ... 此書は... 凡そ...

此の巻は...

○この巻は...

○この巻は...

○この巻は...

○この巻は...

○この巻は...

○この巻は...

○この巻は...

○この巻は...

○この巻は...

○この巻は...

遊鳥の... 上り... 遊鳥は...

○... 遊鳥の... 遊鳥は...

○... 遊鳥の... 遊鳥は...

○... 遊鳥の... 遊鳥は...

○... 遊鳥の... 遊鳥は...

○... 遊鳥の... 遊鳥は...

○... 遊鳥の... 遊鳥は...

○... 遊鳥の... 遊鳥は...

○... 遊鳥の... 遊鳥は...

○... 遊鳥の... 遊鳥は...

○... 遊鳥の... 遊鳥は...

○... 遊鳥の... 遊鳥は...

○... 遊鳥の... 遊鳥は...

○（Faint text, possibly a title or header）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

○（Faint text）

總論 天地之氣... 日月星辰... 陰陽五行... 萬物之生... 氣血流通... 精神煥發... 身體強健... 延年益壽... 此乃... 之道也...

○一曰... 氣血虧損... 精神萎靡... 身體衰弱... 宜服此藥... 功效神速... 誠為... 之良藥也...

○二曰... 陰虛火旺... 潮熱盜汗... 遺精早泄... 宜服此藥... 清熱潤燥... 功效顯著...

○三曰... 陽虛氣弱... 畏寒肢冷... 腰膝痠痛... 宜服此藥... 溫經散寒... 功效卓著...

○四曰... 痰多咳嗽... 氣喘吁吁... 胸膈痞滿... 宜服此藥... 化痰止咳... 功效如神...

○五曰... 飲食無味... 消化不良... 大便燥結... 宜服此藥... 健脾開胃... 功效明顯...

○六曰... 頭暈目眩... 耳鳴眼花... 心悸失眠... 宜服此藥... 寧神益智... 功效持久...

○七曰... 婦女經閉... 赤白帶下... 崩漏不止... 宜服此藥... 調經理帶... 功效靈驗...

○八曰... 小兒疳積... 腹大青筋... 面黃肌瘦... 宜服此藥... 消積化滯... 功效神速...

○九曰... 一切虛損... 補虛益氣... 延年益壽... 宜服此藥... 誠為... 之至寶也...

茶之人... 二人... 大志... 廣...

○... 文治... 國... 道... 一...

○... 仰... 七... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

○... 仰... 口... 口... 口... 口...

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

心願の事
 心願の事
 心願の事

一、金... 二、...

○古... 一、... 二、... 三、...

○古... 一、... 二、... 三、... 四、...

○古... 一、... 二、... 三、... 四、... 五、...

○古... 一、... 二、... 三、... 四、... 五、... 六、...

○古... 一、... 二、... 三、... 四、... 五、... 六、... 七、...

○古... 一、... 二、... 三、... 四、... 五、... 六、... 七、... 八、...

此書の冒頭、道々所へ一歩一歩南に歩む。其の足音が、木々の隙間に響き、空を渡る鳥の羽音に似て、静寂を破る。その時、心は、どこか遠くへ飛出た気がし、静寂の中へ、何となく、しみじみとした感動が湧いてくる。

○其の最中、道々所へ一歩一歩南に歩む。其の足音が、木々の隙間に響き、空を渡る鳥の羽音に似て、静寂を破る。その時、心は、どこか遠くへ飛出た気がし、静寂の中へ、何となく、しみじみとした感動が湧いてくる。

○其の最中、道々所へ一歩一歩南に歩む。其の足音が、木々の隙間に響き、空を渡る鳥の羽音に似て、静寂を破る。その時、心は、どこか遠くへ飛出た気がし、静寂の中へ、何となく、しみじみとした感動が湧いてくる。

○其の最中、道々所へ一歩一歩南に歩む。其の足音が、木々の隙間に響き、空を渡る鳥の羽音に似て、静寂を破る。その時、心は、どこか遠くへ飛出た気がし、静寂の中へ、何となく、しみじみとした感動が湧いてくる。

○其の最中、道々所へ一歩一歩南に歩む。其の足音が、木々の隙間に響き、空を渡る鳥の羽音に似て、静寂を破る。その時、心は、どこか遠くへ飛出た気がし、静寂の中へ、何となく、しみじみとした感動が湧いてくる。

○其の最中、道々所へ一歩一歩南に歩む。其の足音が、木々の隙間に響き、空を渡る鳥の羽音に似て、静寂を破る。その時、心は、どこか遠くへ飛出た気がし、静寂の中へ、何となく、しみじみとした感動が湧いてくる。

○其の最中、道々所へ一歩一歩南に歩む。其の足音が、木々の隙間に響き、空を渡る鳥の羽音に似て、静寂を破る。その時、心は、どこか遠くへ飛出た気がし、静寂の中へ、何となく、しみじみとした感動が湧いてくる。

○其の最中、道々所へ一歩一歩南に歩む。其の足音が、木々の隙間に響き、空を渡る鳥の羽音に似て、静寂を破る。その時、心は、どこか遠くへ飛出た気がし、静寂の中へ、何となく、しみじみとした感動が湧いてくる。

...
...
...

○七月廿三日...
...
...

○七月廿四日...
...
...

○七月廿五日...
...
...

○七月廿六日...
...
...

○七月廿七日...
...
...

○七月廿八日...
...
...

○七月廿九日...
...
...

○七月三十日...
...
...

○八月一日...
...
...

○八月二日...
...
...

○八月三日...
...
...

○八月四日...
...
...

Handwritten text at the top of the page, possibly bleed-through from the reverse side. It is mostly illegible due to blurring and fading.

七五七 身古の内也 温志

弟年大人 一里年修下

直山 一里年修下

若 一里年修下

果久 一里年修下

大 一里年修下

造細 一里年修下

一里年修下

一里年修下

一里年修下

一里年修下

一里年修下

一里年修下

一里年修下

梅井 一里年修下

○本日の御事... 御事... 御事...

○本日の御事... 御事... 御事...

○本日の御事... 御事... 御事...

○本日の御事... 御事... 御事...

○本日の御事... 御事... 御事...

○本日の御事... 御事... 御事...

○本日の御事... 御事... 御事...

○本日の御事... 御事... 御事...

○本日の御事... 御事... 御事...

○本日の御事... 御事... 御事...

○本日の御事... 御事... 御事...

○本日の御事... 御事... 御事...

人上極度... 一三三三

此處... 七津... 八意...

石原... 石原... 石原...

○十八日... 南面... 石原...

田舎... 田舎... 田舎...

此處... 此處... 此處...

手... 手... 手...

此... 此... 此...

此... 此... 此...

○古者懐能
子規啼血年華盡可存古也
○古者懐能
子規啼血年華盡可存古也

○古者懐能
子規啼血年華盡可存古也
○古者懐能
子規啼血年華盡可存古也

○古者懐能
子規啼血年華盡可存古也
○古者懐能
子規啼血年華盡可存古也

○古者懐能
子規啼血年華盡可存古也
○古者懐能
子規啼血年華盡可存古也

○十月廿九日 晴 十月廿九日 晴 十月廿九日 晴

○十月廿八日 晴 十月廿八日 晴 十月廿八日 晴

○十月廿七日 晴 十月廿七日 晴 十月廿七日 晴

○十月廿六日 晴 十月廿六日 晴 十月廿六日 晴

○十月廿五日 晴 十月廿五日 晴 十月廿五日 晴

○十月廿四日 晴 十月廿四日 晴 十月廿四日 晴

○十月廿三日 晴 十月廿三日 晴 十月廿三日 晴

○十月廿二日 晴 十月廿二日 晴 十月廿二日 晴

○十月廿一日 晴 十月廿一日 晴 十月廿一日 晴

○十月二十日 晴 十月二十日 晴 十月二十日 晴

○十月十九日 晴 十月十九日 晴 十月十九日 晴

○十月十八日 晴 十月十八日 晴 十月十八日 晴

○十月十七日 晴 十月十七日 晴 十月十七日 晴

○ 凡有... 遷于... 于一...
○ 凡有... 遷于... 于一...
○ 凡有... 遷于... 于一...

○ 凡有... 遷于... 于一...
○ 凡有... 遷于... 于一...
○ 凡有... 遷于... 于一...

○ 凡有... 遷于... 于一...
○ 凡有... 遷于... 于一...
○ 凡有... 遷于... 于一...

○ 凡有... 遷于... 于一...
○ 凡有... 遷于... 于一...
○ 凡有... 遷于... 于一...

○廿七日、地租、...
○廿八日、...

○廿九日、...
○三十日、...

○三十一日、...

○一月、...

○二月、...

○三月、...

○四月、...

○五月、...

○六月、...

○七月、...

○八月、...

一八

大徳寺の御後信内御事
御事
御事
御事

○七日 御事 信内御事
御事
御事
御事

○十日 御事 信内御事
御事
御事
御事

○十一日 御事 信内御事
御事
御事
御事

○十二日 御事 信内御事
御事
御事
御事

○十三日 御事 信内御事
御事
御事
御事

○十四日 御事 信内御事
御事
御事
御事

○十五日 御事 信内御事
御事
御事
御事

○十六日 御事 信内御事
御事
御事
御事

○十七日 御事 信内御事
御事
御事
御事

○古言百五... 日... 海... 也...

○古言百五... 日... 海... 也...

○古言百五... 日... 海... 也...

○古言百五... 日... 海... 也...

○古言百五... 日... 海... 也...

○古言百五... 日... 海... 也...

○古言百五... 日... 海... 也...

○古言百五... 日... 海... 也...

○古言百五... 日... 海... 也...

○古言百五... 日... 海... 也...

○古言百五... 日... 海... 也...

○古言百五... 日... 海... 也...

○古言百五... 日... 海... 也...

...
...
...

○ 此の... 二海... 難... 根... 妙... 母... 病... 知...
...
...

○ 古の... 此... 所... 母... 子... 母... 子... 母... 子...
...
...

○ 一二月... 終... 始... 終... 始... 終... 始... 終... 始...
...
...

○ 三... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統...
...
...

○ 四... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統...
...
...

○ 五... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統...
...
...

○ 六... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統...
...
...

○ 七... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統...
...
...

○ 八... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統...
...
...

○ 九... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統...
...
...

○ 十... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統... 統...
...
...

○十八日... (faded text)

○十九日... (faded text)

○二十日... (faded text)

○廿一日... (faded text)

○廿二日... (faded text)

○廿三日... (faded text)

○廿四日... (faded text)

○廿五日... (faded text)

○廿六日... (faded text)

○廿七日... (faded text)

○廿八日... (faded text)

○廿九日... (faded text)

○三十日... (faded text)

初き真徳の所年一三事の因縁を説き及不取の事
は其の因縁の事故に何れも及不取の事
は其の因縁の事故に何れも及不取の事

方那王の事多し其の事故に何れも及不取の事
其の事故に何れも及不取の事

正那の事一三事の因縁を説き及不取の事
其の事故に何れも及不取の事

上三の事多し其の事故に何れも及不取の事
其の事故に何れも及不取の事

伊那の事多し其の事故に何れも及不取の事
其の事故に何れも及不取の事

其の事故に何れも及不取の事
其の事故に何れも及不取の事

其の事故に何れも及不取の事
其の事故に何れも及不取の事